



# 東洋町議会だより

東洋町議会  で検索!



## 銀杏保、野根小、野根中合同運動会 (9月24日)

### 第159号

2022年(令和4年)12月1日発行

議会だよりは、スマートフォンからも  
ご覧いただけるようになりました。



#### 主な内容

令和4年第3回定例会 (9月議会)	
令和4年度一般会計補正予算	P2~3
こんなことを決めました	P3
町長行政報告	P4
監査委員決算審査報告	P5~6
令和3年度決算審査会	P7
一般質問	P8~10
各議員の出務状況、議会の動き	P11

## 令和4年度補正予算

### 主な議案質疑

#### 一般会計(補正第2号)

并護士委託料 30万円

傷害事件等の概略を聞く。

令和元年11月20日に「海の駅東洋町」で、

11月22日に庁舎外と庁舎内で本庁職員4名に暴行、あるいは傷害を負わせる事件がありました。内1名は骨折を負わされており、この事件の民事訴訟による損害賠償請求事件に関連する費用である。

訴訟費用を含めた委託料かを聞く。

この損害賠償事件は、今年の2月に訴訟提起をしており、5月に全面勝訴の判決である。その件も含めた裁判費用である。

町有施設修繕料 30万円

増額の内容を聞く。

総務課が管理している、主に本庁、他の施設の今後の修繕のために計上している。

海岸陸揚場等常時閉鎖

推進事業 17万円

3箇所分の場所と漁業関係者や住民に不便はないのか聞く。



閉鎖した陸揚場

閉鎖箇所は未定だが、県に確認したところ、

今年度は野根海岸内に3箇所を計画していることがわかった。また、漁業関係者や住民さんへの不便については、普段、海岸に行く場合に階段等を上り下りする必要がある。

甲浦公民館耐震補強改修工事 2億7723万円

今後40年以内に約90%の確率で起こる南海大地震による津波が危惧される中、高台移転も含め、いろんな視点で検討されたと思うが、事業選定の経緯を聞く。

甲浦公民館は、昭和48年に建築されており、令和2年度に施設の耐震診断をした結果、耐震性を有していない建物と判明した。現在の施設の補強改修、または、建て替えなど

の検討については建築費用、住民の方の利便性、風水害などの避難場所としての活用、甲浦中学校の部活や授業、学校行事、また、議員から津波対策として高台への検討についても触れられているが、用地を確保できる場所の選定、用地交渉に要する期間など総合的に判断をして、本施設を耐震補強改修することに至っている。

何故、津波避難所とな高台に再建しないのか説明を求める。

用地を確保できる場所の選定、用地交渉など建設にむけては長期間を要する可能性もあることから、津波浸水区域内であっても、風水害時の避難場所としての利用、甲浦地区の住民の方や生徒の利便性など、現在の利用状況を踏まえて津波対策の前に、まずは地震時の耐震性を確保し、住民の方が安全に利用できる施設になるよう、耐

震補強改修工事費を計上している。

### 反対討論

田島毅三夫議員

公民館は、災害時の避難所としても重要な役割を果たすべき公共施設であり、いくらお金をかけて耐震補強したとしても流失すれば意味もない。何時来るかわからない津波の状況の中で、津波浸水、流失場所にある施設への改修は公金の無駄遣いである。高台移転を求めて一般会計補正予算に反対する。



平成6年購入のバス(社協の送迎用)

### 特別会計

#### 国民健康保険事業(補正第2号)

国保財政調整基金積立 3150万円

令和12年度に高知県下の保険料統一に向けて本町も取り組みを進めているが、令和6年度からの激変緩和措置も含め、今後のスケジュールと今回の積立で約5千万円となるが、どの程度まで基金の積立を行い、どの程度まで保険料負担の軽減をするのか聞く。

基金の積立額の上限や保険料引上げの負担をどの程度まで抑えていくのかは、現時点では具体的に算定はできていないが、例えば、改定を行わない年の収支不足額を基金の取り崩しにより補う等、基金を有効に活用することで、急激な保険料の引き上げとならないよう対応していきたいと考えている。

### 介護保険事業(補正第2号)

質疑なし。

### 令和4年度 補正予算

会計名	補正額	補正後の額
一般会計	4億3829万2千円	34億2986万2千円
特別会計	国民健康保険事業	5億5244万2千円
	介護保険事業	6億433万9千円

## こんなことを決めました!

### 条例改正

職員の育児休業等に関する条例  
公務員の妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援のために職員及び非常勤職員の取得要件の緩和などの改正。

### 人事

教育委員会の委員  
大黒 里絵 氏  
任期 令和4年12月5日、令和8年12月4日(4年間)

### 契約

小型バス1台(社協)  
契約金額834万10円(税込)  
契約先 四国三菱ふそう販売株式会社

### その他

高知県広域食肉センター事務組合規約の変更  
令和5年4月から新食肉センターの事業が開始することに伴う改正。

### 意見書

刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書(全員賛成)  
提出先 内閣総理大臣、法務大臣

### 採択

### 報告

財政の健全化判断比率等  
令和3年度 実質公債費比率 12.2%(良好な状態である)  
将来負担比率 62.3%(良好な状態である)

### 財政の健全化判断比率等の報告

	令和3年度	令和2年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質公債費比率	12.2%	12.7%	25.0%	35.0%
将来負担比率	62.3%	67.8%	350.0%	-

### 4年第3回臨時会

#### 一般会計(補正第3号)

地域振興券、価格高騰緊急支援給付金、東洋町防災拠点避難路整備工事費などを計上。

### 契約

東洋町防災拠点施設避難路整備工事請負契約の変更  
工期を令和4年9月30日から令和5年2月28日、請負金額を1632万4千円増の6332万4千円(税込み)に変更。

### 第3回定例会◇9月議会◇

# 町長行政報告 (要旨)



松延 宏幸 町長

## マイナンバーの交付率

本町のマイナンバーカードの交付率は、8月28日現在、62・9%となっております。県下では、第2位、7月末での全国では、第50位と高い交付率となっております。担当職員の出前出張申請受付などの積極的な実施や、日頃からの地道な申請サポートの取り組みなど、努力の効果が数字として顕著に現れていると感じてい

## 東洋町地域振興券

全住民を対象とした地域振興券の換金状況について報告します。令和4年度当初予算に2208万円、6月補正には、2687万円を追加しまして、合計で4895万円分を発行いたしております。使用期限は12月末と令和5年2月末までとしておりますが、8月末現在での町への換金率は、55・3%となっております。今後、国の9月補正予算の内容やその動向などを

## 県内国保の保険料統一

注視して、追加発行が可能かどうか検討していきたいと考えています。

県内国保の保険料水準の統一に向けては、8月22日に、知事と市町村長会議が開催され、統一に向けての基本方針が、正式に合意確認されたところです。

基本方針の主要な内容は、令和6年度から6年間の経過措置期間を設けて、令和12年度に保険料水準を統一する。県は令和6年度から国保事業費の納付金が増加する市町村に対しては、激変緩和措置を講ずる。令和8年度を目処に取組の中間確認を行う等となっております。医療費が高い本町としても町独自の負担軽減策として基金を活用し、急激な保険料の引き上げとならないように対応していきたいと考えています。今回の補正予算では、国保会計3150万円を確保し、

## 高規格道路への取り組み

国保財政調整基金の本年度未残高を5千万円とする予算を計上しています。

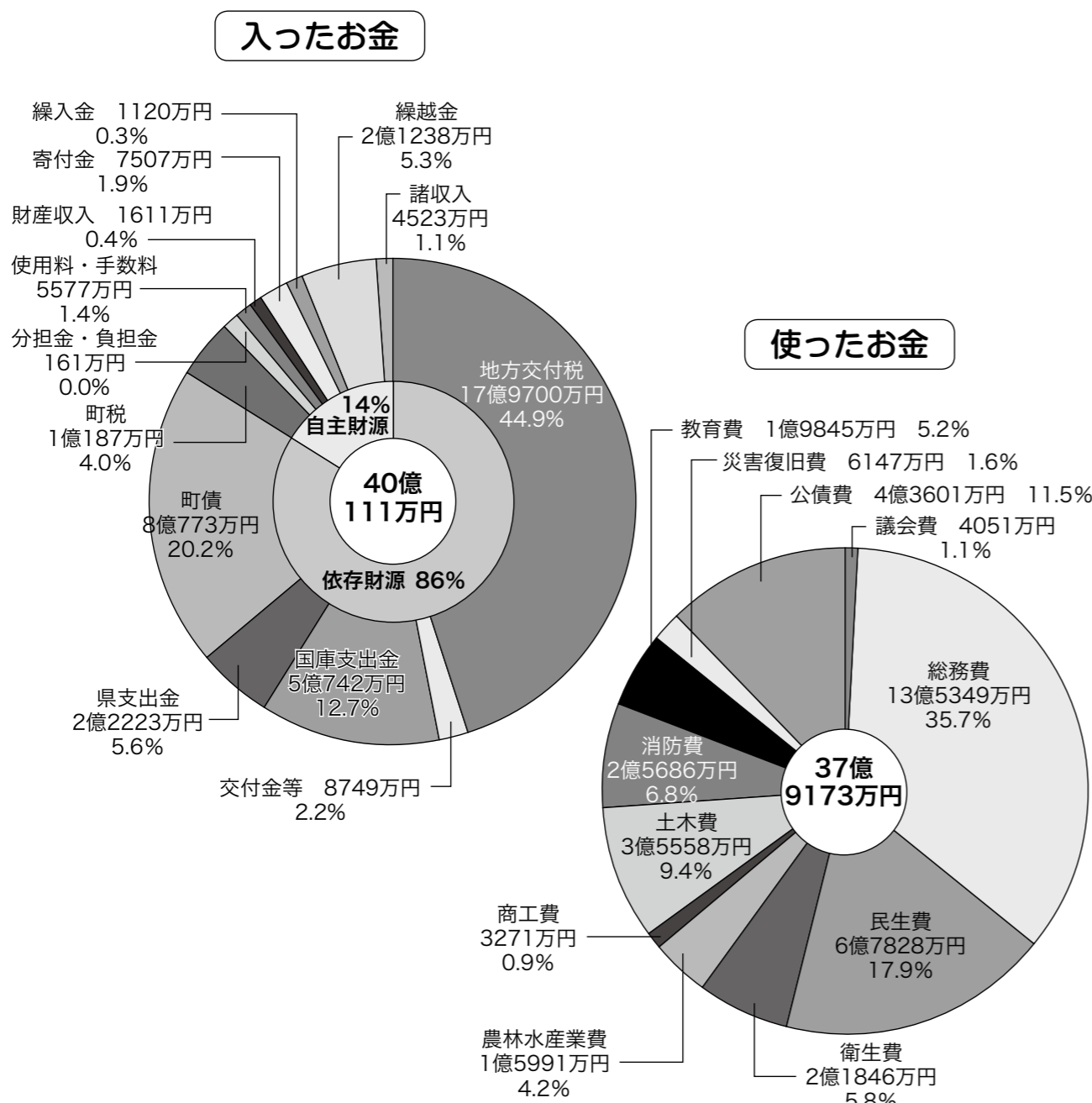
遅れている四国東南部の高規格道路の整備に向けては、防災対策、観光や産業振興対策としてはもちろんのこと、次世代へ繋ぐ必要不可欠なインフラ整備であることも念頭に取り組んできました。7月26日には、阿南市で、令和4年度道路整備の充実を求める四国東南部大会が連盟21団体の参加で3年ぶりに開催されました。東南部連盟としては、7月20日に高松地方整備局に、また中央要望は、8月4日に国交省、財務省幹部に要望活動を行ってきたところです。

また、阿南安芸自動車道整備促進期成同盟会としても8月5日に国交省、財務省幹部、県選出国会議員などに3年ぶりに、要望活動を実施しています。阿南安

## 統一地方選挙

春の統一地方選については、来年4月に任期満了を迎える東洋町長選挙の4期目には出馬しない意向であることをご報告申し上げます。

# 令和3年度一般会計歳入、歳出決算



## 査監委員

## 決算審査報告

### 〔収入の状況〕

町税等の徴収は、町民の納税義務の意識も定着され、徴収の強化や滞納整理に取り組んだ成果が着実に現れ、徴収率は高い水準を維持している。今後は、滞納分を含む徴収率100%を目指した更なる取組みに期待したい。一方、税外の使用料や貸付金の徴収については、徴収体制を見直したことで、徴収率は上昇したものの、債務不履行が続いている案件も依然残っている。私債権の回収には、裁判所を通じて行われるため時間を要するが、安芸広域租税債権管理機構との連携を図りながら、適正な管理と整理に努められ、滞納整理に取組まれた。また、ふるさと納税は、令和3年度は約7400万

円となり前年度より約200万円減少した。返礼品割合の制度改正に伴い、3割以下となり経費を含み寄附額の5割以下に抑えなければならぬことなどが要因にあげられる。今後は、制度に沿って節度を保ちながら魅力ある新たな商品を開発され、引き続き、地域振興への波及効果につなげられるよう取組まれることを望む。

【支出の状況】

本町の歳入財源の大半を占める地方交付税は増額されたものの、歳出については、大型公共事業の実施に伴い、基金が大幅に取崩され、それを充当する予算措置がとられていることから、経常収支比率並びに公債比率・3カ年平均実質公債費比率は下降しているが、相対的には上昇傾向にあり、次年度以降もこの状況が続くと見込まれるので、町財源に有利な補助事業等を活用するなど、特に一般財源の経費節減の意識を持つことを職員一丸となつて鋭意努力されたい。

健全化計画に基づいた事務の改善を図り、効率的かつ有効な予算執行が遂行されるよう、また、町民の視点に立った質の高い行政サービスを提供できるよう適正な財政運営を求めます。



監査委員による決算審査

前年度に引き続き、本町財源の根幹をなす町税等の確保が非常に重要であること、並びに、使用料及び貸付金の滞納整理に取り組まれ、財政



議会で初答弁の弘田賀帆代表監査

3年度 全会計決算額

会計名		歳入	歳出
一般会計		40億111万円	37億9173万2千円
特別会計	住宅新築資金等貸付事業	2741万円	1億8894万8千円
	国民健康保険事業	4億7096万円	4億7060万1千円
	介護保険事業	5億8127万9千円	5億3181万3千円
	介護サービス事業	1250万8千円	1250万8千円
	下水道事業	1億2086万9千円	1億2066万1千円
	簡易水道事業	1億3383万8千円	1億3331万5千円
	観光施設事業	6111万円	6090万2千円
後期高齢者医療保険事業	4616万2千円	4572万2千円	
総額		54億5524万4千円	53億5620万2千円

令和3年度決算審査特別委員会報告(要旨)

武山 裕一 決算審査特別副委員長

一般会計(賛成)

町内店舗等経営維持支援事業補助金1260万円の説明を求める。  
 コロナ関係により町内の事業所89件のうち63件に一律20万円を給付したものである。

マイナンバーカード事務補助金29万5千円の説明を求める。

本町のマイナンバー加入率は62・9%、海の駅で出張申請したときに1人1000円分の商品券を295人に配布した費用分である。

地域力創造アドバイザー業務委託料560万円の委託先と内容の説明を求める。  
 委託先は四万十町のS

TS会社である。内容は観光振興や移住に向けてのアドバイザーで、3年度では空き家の掘り起こしや移住相談会で協力隊など移住に繋げる方策やインスタを活用した町のPRの方法などを行っている。

森林経営管理制度意向調査業務委託料704万円の説明を求める。

野根地区の黒瀬付近140軒の調査を実施したものである。

消防団員の報酬219万600円の団員数は何人が説明を求める。

機能別団員を除いて甲浦分団50人(内女性4人)、野根分団26人である。

健全化計画に基づいた事務の改善を図り、効率的かつ有効な予算執行が遂行されるよう、また、町民の視点に立った質の高い行政サービスを提供できるよう適正な財政運営を求めます。

特別会計の簡易水道事業及び下水道事業は、令和6年度公営企業会計制度への移行に向けて取り組みを進めているが、住民サービスの向上を目指し、今後も引き続き、将来の財政健全化に向けた、計画的な事業運営を求めます。

文化財修復事業補助金63万5千円の説明を求める。  
 甲浦萬福寺の経塔の修理である。

及対討論

田島毅三夫 議員

南四国アイランド活性化協議会負担金1141万円は、1万、10万単位で決算されており用途不明。東洋町特定地域づくりの事業協同組合寄付金及び補助金393万6千円は不明朗な公金決済など6つの支出項目に反対のため認定は反対。

特別会計(賛成)

住宅新築資金等貸付事業歳入の競売配当金109万4576円と歳出の競売手数料180万円の説明を求める。

歳入の競売配当金は2件分、歳出の競売手数料は裁判所へ支払う3件分である。歳入と歳出は別の案件になる。

国民健康保険事業  
 ジェネリック医薬品普及促進委託料25万7697円の委託先、委託内容の説明を求める。

高知県国保連合会へ委託している。ジェネリック医薬品に切り換えた場合の差額通知を被保険者に出している。

介護保険事業  
 介護保険がせるネット利用料2万6400円の説明を求める。  
 介護制度の内容をインターネットで確認できるものである。

介護サービス事業  
 ホームヘルプサービス事業委託料1164万6446円の委託先の説明を求める。



決算審査会

簡易水道事業  
 耐震管路整備工事費4千79万9千円の説明を求める。  
 簡易水道の耐震管路である。

下水道事業  
 観光施設事業  
 後期高齢者医療保険事業  
 質疑なし。

東洋町訪問介護事業所町直営で、社協に委託している。

ふるさと納税寄附金の活用方法は。

松延 宏幸 町長

子育て世代への施策の充実と保育所の建て替えに活用しよう。



廣田 齋史 議員

礼品の調達割合等の見直しと返礼品のマンネリ化が原因と考える。今後は委託窓口を拡張し、魅力ある返礼品づくりに取り組むため、商品ページ作りを業者に委託し、寄付の増加に繋げていきたい。

本町へのふるさと納税寄付件数と寄付額が直近2年間激減しているが、原因の分析と対応策を聞く。

堀川 歩 総務課長補佐 返



堀川 歩 総務課長補佐

今後、企業版ふるさと納税や地域おこし協力隊クラウドファンディングなどの活用は考えているか。

総務課長補佐 地域おこし協力隊員が本町に定住するための事業計画であれば、是非支援したいと考えている。

ふるさと納税の寄付による、ふるさとづくり基金は、令和3年度末で

1億3千万円を超えたが、使途を聞く。

町長 本町へ、ふるさと納税寄付していただいた方の希望する使途、目的は子ども育成事業と安心して子育てのできる環境整備とソフト面、ハード

中学校の運動部活動の地域移行について

蛭子 浩久 教育長

新しい発想や考えを取り入れ、まちの活動の活性化に協力を

本町の小中学校に通う児童生徒数は、この20年間で、県内で最も高い51%の減少率となった。本町で平成20年から、町内に住所がありながら他町の小中学校に通学する生徒が合計37名にもなるが、原因の分析や対応策を聞く。

教育長 過去5年間の区域外就学制度を申請された理由では、友人関係や

面を併せると町長おまかせコースよりも多くなっている。現在、一般財源で対応している子育て世代への施策の充実や、ハード事業としては、保育園の建て替えに活用したい。

スポーツ庁が公立中学校の指導を、民間事業者に委ねる地域移行を進めるようだが、本町はどう対応していくのか聞く。

教育長 現在、本町の中



蛭子 浩久 教育長

用語解説

ふるさと納税とは、全国の応援したい地域に寄付ができる仕組みのことです。寄付金の使い道は選ぶことができ、その地域に貢献することができ、さらに寄付の返礼品として地域の特産品などが貰えて、税の控除が受けられる魅力的な制度です。

・中学校の運動部活動の地域移行とは、国が来年度から段階的に教員から地域のスポーツクラブ等に指導を移行していく方針。背景には少子化や教師の働き方改革がある。

・区域外就学制度とは、本来は居住地の公立小中学校へ就学しなければならぬが、特別な理由があれば、区域外の学校に就学できる制度。

ポストコロナを見据えた今後の行政運営の取り組みは。

松延 宏幸 町長

デジタル化に対応した行政運営の改革が必要。



安岡 良仁 議員

行政運営の改革に繋げていく取り組みが必要だと考えている。本町も若手職員の中でデジタル化に

町の総合計画が見直しされていない現状を聞く。

松延 宏幸 町長

総合計画に代わって、総合戦略を策定。

住民の生命と暮らしを守るための取り組みを最優先に、ポストコロナを見据えた新しい行政経営、健全財政の維持、人材、組織づくりの取り組みなど、今後の行政運営についての考えを聞く。

松延宏幸町長 ポストコロナに向け、国も県も模索している状況である。ウイズコロナの取組みのなかで、今後、デジタル化に向けての対応、効率的な

市町村の全ての事務事業は、総合計画に沿って行われており、基本構想、基本計画、実施計画の3本立てで構成されている。町の将来の展望をもつて計画的に町づくりを進めていくついでの中長期的な行政計画は、必要不可欠である。平成20年度以降、町の総合計画の改定、見直し等がされていないが、現状を聞く。

町長 本町では、総合計画に代わって、総合戦略を策定している。令和7年度には見直しをしなければならない。今後、見直しの過程のなかで総合戦略の中に、総合計画も位置づけ、盛り込んでいく方法も検討してみたいのではないかと考えている。

多額の債権放棄の検証について

築地 仲音 住民課長

債権整理が出来次第、議会、住民に報告する。

住宅新築資金償還金など不良債権を令和元年から令和3年度の3年間で、総額で約1億8千万の債権の放棄をしている。内訳は住宅新築資金償還金が約1億4千万、町営住宅の家賃が3600万の債権の放棄がされている。この3年で回収が不可能な債権を本町の債権管理条例に基づき法的な手続きにより債権の整理が行われた。令和3年度末で住宅新築資金償還金の滞納額は約9千4百万円となっている。今後、総括として、債権が多額に至った理由、経緯、債権に対する取り組みなどを検証する必要がある。検証結果を、議会や住民の皆さんに報告する考えがあるのか聞く。

町内の街灯の維持経費の公費負担について

生松 克祐 総務課長

地区からの要望等により対処する。

町内の街灯の維持経費の公費負担について、3月議会でも質問をしたが、今後、公費で負担することもやむを得ないとの答弁があった。地区間の公平性を保つために、現在、どのような取組みを行っているのか、現状について聞く。

総務課長 原則は、街灯の維持経費については、地区の方に負担して頂きたいと考えているが、防犯灯については、公費負担もやむを得ないのではないかと考えている。地区から街灯の維持経費の要望等があったら、その地区の実情をお聞きし、随時、対処していきたいと考えている。

私たちの出務状況を公表します！

令和4年7月から令和4年9月までの会議、委員会への出欠状況

○：出席 ●：欠席 /：対象外 ◎：議長として出席

議員名	議長	副議長	1番	2番	3番	4番	5番	6番	7番
	福島登	西岡尚宏	廣田斎史	安岡良仁	高島俊彦	武山裕一	小野正路	今宮裕明	田島毅三夫
7/22 広報編集委員会	○	○	○	○	/	/	/	○	/
9/ 2 議会運営委員会	◎	○	○	/	○	/	●	○	/
9/ 6 令和4年第3回定例会(1日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9/ 6 決算審査特別委員会	◎	●	○	○	○	○	/	○	○
9/ 6 総務教育民生常任委員会	○	/	○	/	/	○	○	○	/
9/13 令和4年第3回定例会(2日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9/28 議会運営委員会	◎	○	○	/	○	/	/	○	/
9/29 令和4年第3回臨時会	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ここでは、本会議、委員会、その他議長又は委員長が参加・出席を要請した活動のみ掲載しています。

### 議会の動き

#### 7月

- 1日 令和4年度白浜海水浴場海開き (東洋町)
- 令和4年度阿佐東線連絡協議会総会
- 3日 芸東消防大会 (海陽町)
- 令和4年第1回安芸広域市町村圏特別養護老人ホーム組合協議会臨時会 (奈半利町)
- 21日 令和4年第2回安芸広域市町村圏事務組合議会定例会 (安芸市)
- 25日 令和4年第2回安芸広域市町村圏事務組合議会総会 (安芸市)
- 26日 四国8の字ネットワーク整備促進四国東南部連盟令和4年度総会・整備促進大会 (阿南市)

#### 8月

- 23日 令和3年度安芸広域市町村圏事務組合決算定例監査 (安芸市)
- 24日 町村議会議長研修会及び県政に対する意見交換会 (高知市)

#### 9月

- 21日・22日 令和4年度町村議会広報研修会 (東京都)

議会をぜひ傍聴してください！

IP告知端末で議会放送をしていますが、議場にはコロナ対策により7席の傍聴席を設けています。定例会中は、途中からでも短時間でも傍聴することが可能です。ぜひ、役場2階の議場へお越しください。

前回傍聴者数：2名 次回：令和4年第4回定例会(12月) ※IP告知端末4chで生中継しています。

「なぎ」建設工事の損害賠償、約1億3千万円の責任を問う。

生松克祐 総務課長



田島 毅三夫 議員

想定外は、施工主・町の責任となる。

松延 宏幸 町長

田 地下水の湧出によって、陥没した地盤の強化費や周辺住宅の補償費用、計約1億3千万円を町が負担すると言うが、着工前にボーリングを行い、20mの砂地層の存在を知った設計業者は、湧出したはずなのに、矢板の打ち込み不足や湧水防御策を設計に組み込まず、結果、地盤沈下した。この業者責任を問わず、なぜ全額町が負担したのか聞く。

町長 現在も様々な取組を... 町長は、東洋町の将来を... 町長は、東洋町の将来を... 町長は、東洋町の将来を...

総務課長 「なぎ」の地下水は、設計時に、地盤調査を行い、18・6mの砂礫を確認し、矢板を含めて、設計通り工事を行... 町長は、東洋町の将来を...

町長 現在も様々な取組を... 町長は、東洋町の将来を... 町長は、東洋町の将来を...

総務課長 「なぎ」の地下水は、設計時に、地盤調査を行い、18・6mの砂礫を確認し、矢板を含めて、設計通り工事を行... 町長は、東洋町の将来を...

を、どう考え、どうするか。具体的な企画があれば聞きたい。

相続人が撤去できない、無住の民家の取壊しについて

町長 総合戦略の中で具体的な事業が定められている。理解を願いたい。

防災、避難、復興対策を聞く。

町長 総合戦略の中で具体的な事業が定められている。理解を願いたい。

策が全く机上に上がっていない、計画を聞く。

職員服務姿勢の実態を聞く。

総務課長 復興対策の仮設住宅など対処として、生見のヘリポート周辺の土地を購入した。高台整備には、財源の確保など様々な課題がある。今後本町としては、土地の確保、インフラ整備、避難制度の補助金の財源などを勘案し、考えを示していかなければならない。

職員服務姿勢の実態を聞く。

町長 住民に大きな声で怒鳴る職員があった場合、処分するのか。勤勉手当の査定は参考にしていないが、住民には全く見えない。公開システムをつくって、ロビーに貼り出す考えはないか聞く。

**安芸郡・海部郡議長会  
国会議員への要望 11月8日**



**高知県選出国会議員と  
議長の見解交換会 11月8日**



**全国議長大会 11月9日 (NHKホール)**



**広報研修会 9月21日 (砂防会館)**



**安芸郡・海部郡議長会  
高知県知事・議長要望  
10月17日 (知事室)**



**トップセミナー  
10月20日 (県民文化ホール)**



**編集後記**

私たち議会広報編集委員会は、9月に東京で開催されました、町村議会広報研修会に出席しました。

全国の町村議会広報関係者が一堂に会し、講師の先生を招き、貴重なお話を聞かせていただきました。また、全国から選ばれた優秀な広報誌を教材として、議会だよりをより良くするための知識を深めてまいりました。

今後の議会広報編集に活かし、一人でも多くの町民の皆様方に読んでいただける様、広報編集委員会で協議し、「伝える」だけでなく、「伝わる」議会だよりを目指して、取り組んでまいりたいと考えております。

さて、9月の臨時会でご報告いたしましたが、小野正路議員が9月15日をもって辞職いたしました。8名での議会活動となりますが、今後ともよろしく願っています。